

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和8年 4月30日

都道府県知事 殿

病院名 福井県立病院
開設者 福井県知事 石田 嵩人

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から38までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 030332

臨床研修病院の名称： 福井県立病院

記入日：西暦2026年 4月30日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030332	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 福井県立病院群 番号 0303320
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ワタナベ 氏名(姓) 渡邊	ブンペイ (名) 文平	役職 主査 電話(0776)54-5151(内線2093) e-mail: hp-kensyu@pref.fukui.lg.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ フイクンリツ ヨウイン 福井県立病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 9 1 0 - 8 5 2 6 (福 井 都 ・ 道 ・ 府 ・ 県) 福井県福井市四ツ井2丁目8-1 電話:(0776)54-5151 FAX:(0776)57-2945 二次医療圏の名称: 福井・坂井医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ フイクンジ イダ ヌト 福井県知事 石田 嵩人		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 9 1 0 - 8 5 2 6 (福 井 都 ・ 道 ・ 府 ・ 県) 福井県福井市四ツ井2丁目8-1 電話:(0776)54-5151 FAX:(0776)57-2945		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ニミヤ イヌ (姓) 二宮	(名) 致	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	https://fph.pref.fukui.lg.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 030332

臨床研修病院の名称： 福井県立病院

		※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>			常勤：199名、非常勤（常勤換算）：5名 計（常勤換算）：204名、医療法による医師の標準員数：51名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式A-3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦2005年2月15日、告示番号：第124号
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（727.63）m ² 0. 無
	救急医療の実績		前年度の件数：18,144件（うち診療時間外：13,927件） 1日平均件数：49.7件（うち診療時間外：38.2件） 救急車取扱件数：4,026件（うち診療時間外：2,754件）
	診療時間外の勤務体制		医師：8名、看護師及び准看護師：13名
	指導を行う者の氏名等		* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科		内科系（ <input checked="" type="checkbox"/> 有 0. 無） 外科系（ <input checked="" type="checkbox"/> 有 0. 無） 小児科（ <input checked="" type="checkbox"/> 有 0. 無） その他（ ）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>			1. 一般：541床、2. 精神：186床、3. 感染症：4床 4. 結核：6床、5. 療養：床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>			* 別紙2に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>			1. 一般：10.9日、2. 精神：67.0日、3. 感染症：3.9日 4. 結核：9.3日、5. 療養：日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>			正常分娩件数：351件、異常分娩件数：159件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数		前年度実績：5回、今年度見込：7回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記入
	指導を行う病理医の氏名等		* 別紙4に記入
	剖検数		前年度実績：9件、今年度見込：8件
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎		1. 有（単身用：戸、世帯用：戸） <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無（住宅手当：月38,000円を上限） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ		（202.0）m ²
	医学図書数		国内図書：6462冊、国外図書：953冊
	医学雑誌数		国内雑誌：20種類、国外雑誌：6種類
	図書室の利用可能時間		0：00～24：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境		Medline等の文献データベース（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（1. 有 <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無）、 その他（国内データベース3社（メディカルオンライン、医書.jp オールアクセス、丸善イーブックライブラリー）および国外データベース3社（MEDLINE Ultimate、UpToDate、Clinical key）と契約） 利用可能時間（0：00～24：00）24時間表記
医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（1. 有 <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無）、 その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030332

臨床研修病院の名称： 福井県立病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	㊦㊧㊨ ニ㊩㊪㊫ 氏名(姓) 二宮 (名) 致 役職 院長													
	診療に関する諸記録の管理方法	1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: 電子カルテにより管理)													
	診療録の保存期間	(20) 年間保存													
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 平成16年4月退院まで紙診療録保存。以後、電子カルテで保存)													
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	1. 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>													
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 (1) 名、兼任 (17) 名 主な活動内容: 院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集等													
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等: ㊦㊧㊨ ミ㊩㊪㊫ ㊬㊭㊮ 氏名(姓) 宮永 (名) 太門 役職 副院長 対応時間 (8:30 ~ 17:15) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: 1. 有 0. 無													
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況 1. 有 0. 無 指針の主な内容: 医療安全に関する管理体制、医療事故発生時の対応、医療事故時の院内報告制度等													
		医療に係る安全管理委員会の開催状況 年 (12) 回 活動の主な内容: 医療事故の防止対策に関することについて院内の各部門の代表者により検討を行っている。													
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 年 (16) 回 研修の主な内容: 院内で起こった主な事故の改善方法の伝達・検討														
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策 医療機関内における事故報告等の整備: 1. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: 毎月リスクマネージャー会議を開催してインシデントレポートに基づく検討を行い、改善方法を検討している。														
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了: 10 名 中断: 0 名														
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>				前々年度	前年度	当該年度	1 年	11	15	18	2 年	12	10	13
	前々年度	前年度	当該年度												
1 年	11	15	18												
2 年	12	10	13												
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (737) 床 ÷ 10 = (73) 名													
	患者数から算出	年間入院患者数 (15,305) 人 ÷ 100 = (153) 名													
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士: 9 名 (常勤: 9 名、非常勤: 0 名)														
	2. 作業療法士: 3 名 (常勤: 3 名、非常勤: 0 名)														
	3. 臨床心理技術者: 6 名 (常勤: 6 名、非常勤: 0 名)														
	9. その他の精神科技術職員: 2 名 (常勤: 2 名、非常勤: 0 名)														
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small> <small>JCEPによる評価受審の有無を記載してください。</small>	1. 有 (評価実施機関名: 公益財団法人日本医療機能評価機構(2021年10月28~29日)) 0. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small>														

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030332 臨床研修病院の名称： 福井県立病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (時 分 ~ 時 分) 病児保育 (1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) 夜間保育 (<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (<input checked="" type="checkbox"/> 1. 可 0. 不可)
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無) その他の補助 (具体的に :)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無) 授乳スペース (<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		()
	研修医のライフイベントの相談窓口		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (人事課福利・健康づくりグループ) 窓口の専任担当 1. 有 (名) <input type="checkbox"/> 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (福井県人事相談所) 窓口の専任担当 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 (1 名) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： プログラム番号： <u>030332005</u>
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次： 11 名、2 年次： 11 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ <u>ワタベ</u> <u>ブンパイ</u> 氏名 (姓) <u>渡邊</u> (名) <u>文平</u> 所属 <u>経営管理課</u> 役職 <u>主査</u> 電話：(0776) 54—5151 F A X：(0776) 57—2945 e-mail：hp-kensyu@pref.fukui.lg.jp URL：https://fph.pref.fukui.lg.jp/recruit-trainee/index.html
	資料請求先		住所 〒 <u>910</u> - <u>8526</u> (福井 都・道・府・ <input checked="" type="checkbox"/> 県) 福井県福井市四ツ井 2 丁目 8 番 1 号 担当部門 担当者氏名 フリガナ <u>ワタベ</u> <u>ブンパイ</u> 姓 <u>渡邊</u> 名 <u>文平</u> 電話：(0776) 54—5151 F A X：(0776) 57—2945 e-mail：hp-kensyu@pref.fukui.lg.jp URL：https://fph.pref.fukui.lg.jp/recruit-trainee/index.html

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号： 030332

臨床研修病院の名称： 福井県立病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small>	募集方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公募 2. その他（具体的に： _____）		
	応募必要書類 <small>（複数選択可）</small>	1. 履歴書、2. 卒業（見込み）証明書、 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 成績証明書、4. 健康診断書、 <input checked="" type="checkbox"/> 5. その他（具体的に： 選考採用試験申込書、自己推薦書）		
	選考方法 <small>（複数選択可）</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に： _____）		
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 15日頃から 選考時期： 8月 9日頃から		
	マッチング利用の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無		
31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small>		概要： * 別紙3に記入 （作成年月日：西暦2026年 4月30日）		
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small>		（プログラム責任者） フリガナ ヤマガチ マサト 氏名（姓） 山口 氏名（名） 正人 所属 循環器内科 役職 主任医長 （副プログラム責任者） <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（ 1名） 0. 無		
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small>		* 別紙4に記入 <small>全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。</small>		
34. インターネットを用いた評価システム		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（ <input checked="" type="checkbox"/> EPOC ・その他（ _____ ） ） 0. 無		
35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small>		西暦2026年 4月 1日		
36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small>	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 <small>1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</small> <input checked="" type="checkbox"/> 2. 病院独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black;"> 一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 354,496 円） 賞与／年（ 1,071,464 円） </td> <td style="width: 50%;"> 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 354,496 円） 賞与／年（ 1,648,406 円） </td> </tr> </table> 時間外手当： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無 休日手当： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 354,496 円） 賞与／年（ 1,071,464 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 354,496 円） 賞与／年（ 1,648,406 円）
	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 354,496 円） 賞与／年（ 1,071,464 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 354,496 円） 賞与／年（ 1,648,406 円）		
	勤務時間	基本的な勤務時間（ 8：30 ～17：15 ）24時間表記 休憩時間（ 12：00 ～13：00 ） 時間外勤務の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無		
	休暇	有給休暇（1年次： 10日、2年次： 11日） 夏季休暇 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無 年末年始 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無 その他休暇（具体的に： 産前産後休暇 ）		
	当直	回数（1年次は6回／月、2年次は4回／月）		
	研修医の宿舍（再掲）	1. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無（住宅手当：物件を病院が借り上げ、月 38,000 円を上限として家賃を補助する制度あり） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>		
	研修医室（再掲）	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（1室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>		
	社会保険・労働保険	公的医療保険（ 地方公務員共済組合（短期） ） 公的年金保険（ 厚生年金 ） 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無） 雇用保険 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： _____

臨床研修病院の名称： _____

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） <small>（基幹型・協力型記入）</small>	健康管理	健康診断（年2回） その他（具体的に：予防接種、メンタルヘルス）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する <input type="checkbox"/> 0. しない） 個人加入（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 強制 0. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（発表者のみ） 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無） <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 時 分 ～ 時 分）</small>
		病児保育（1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無） 夜間保育（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無）
		その他の補助（具体的に： _____）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無） 授乳スペース（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ _____ ）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 人事課福利・健康づくりグループ ） 窓口の専任担当 1. 有（ _____ 名） <input type="checkbox"/> 0. 無
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ 福井県人事相談所 ） 窓口の専任担当 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（ 1 名） 0. 無	
37. 研修医手帳 （基幹型記入）	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無	
38. 連携状況 （基幹型記入）	* 様式A-6に記入	

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているため、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- (4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。)

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式A-3に記入すること(歯科医師は記入しない。)
- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、全ての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。
- 16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。
- 17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。
- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について
- （1）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
 - （2）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
 - （3）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（ ）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（ ）病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- （1）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
 - （2）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- （1）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
 - （2）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- （1）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
 - （2）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- （1）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
 - （2）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
 - （3）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で1年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- （1）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「1. 有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「0. 無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「1. 可」に○をし、預けることができない場合は「0. 不可」に○をすること。
 - （2）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - （3）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。
 - （4）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（1）～（3）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
 - （5）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。「1. 有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
 - （6）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

- 31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (2) 「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (3) 「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (4) 「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
 - (5) 「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 33 「研修医の処遇」欄について
- (1) 「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
 - (2) 「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
 - (3) 「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
 - (4) 「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
 - (5) 「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
 - (6) 「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
 - (7) 「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
 - (8) 「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
 - (9) 「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。
- 34 氏名については、旧氏（旧姓）の併記も可能であること。その場合は、旧氏（旧姓）を（ ）書きで記入すること。

7. 病院群の構成等

様式 A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 福井県立病院 （ 福井県 ）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
福井県	福井・坂井医療圏	福井県立病院 (病院施設番号:030332)					(病院施設番号:)		福井県	福井・坂井医療圏		福井県こども療育センター (病院施設番号:031587)		福井県立病院臨床研修プログラム	11
							(病院施設番号:)		福井県	福井・坂井医療圏		福井県立すこやかシルバー病院 (病院施設番号:031590)			
							(病院施設番号:)		福井県	福井・坂井医療圏		福井県赤十字血液センター (病院施設番号:032997)			
							(病院施設番号:)		福井県	丹南医療圏		越前町国民健康保険 織田病院 (病院施設番号:031589)			
							(病院施設番号:)		福井県	嶺南医療圏		おおい町国民健康保険 名田庄診療所 (病院施設番号:034483)			
							(病院施設番号:)		福井県	嶺南医療圏		おおい町保健・医療・福祉総合施設診療所 (病院施設番号:066420)			
							(病院施設番号:)		福井県	嶺南医療圏		高浜町国民健康保険 和田診療所 (病院施設番号:056101)			
							(病院施設番号:)		福井県	嶺南医療圏		独立行政法人地域医療機能推進機構 若狭高浜病院 (病院施設番号:076516)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

当院の臨床研修医を受け入れ可能な臨床研修病院および研修協力施設が、福井・坂井医療圏に不足しているため

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和7年度開催回数 3回）

病院施設番号：030332 臨床研修病院の名称：福井県立病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ドウデン ケンジ		福井県立病院	院長	研修管理委員会委員長
姓 道傳	名 研司			
フリガナ ヤマグチ マサト		福井県立病院	循環器内科主任医長	プログラム責任者・研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 山口	名 正人			
フリガナ ツカオ ヒトカズ		福井県立病院	呼吸器内科医長	副プログラム責任者 研修管理委員会委員
姓 塚尾	名 仁一			
フリガナ ニシダ サトル		福井県立病院	心臓血管外科主任医長	研修管理委員会委員 教育研修委員会委員長
姓 西田	名 聡			
フリガナ マスヤ ヤスヒロ		福井県立すこやかシルバー病院	院長	研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 升谷	名 泰裕			
フリガナ カワタニ マサオ		福井県こども療育センター	医療課長	研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 川谷	名 正男			
フリガナ ネモト トモユキ		越前町国民健康保険 織田病院	病院長	研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 根本	名 朋幸			
フリガナ キムラ ヒデキ		福井県赤十字血液センター	所長	研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 木村	名 秀樹			
フリガナ ナカムラ シンイチ		おおい町国民健康保険 名田庄診療所	所長	研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 中村	名 伸一			
フリガナ イカイ トモキ		高浜町国民健康保険 和田診療所	所長	研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 井階	名 友貴			
フリガナ シラサキ シンジ		おおい町保健・医療・福祉総合施設 診療所	診療所長	研修実施責任者 研修管理委員会委員
姓 白崎	名 信二			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和7年度開催回数 3回）

病院施設番号：030332 臨床研修病院の名称：福井県立病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ハットリ マサカズ		福井厚生病院	院長	研修管理委員会委員
姓 服部	名 昌和			
フリガナ マスモト サキコ		福井県立病院	産科・婦人科医長	指導医 研修管理委員会委員
姓 榎本	名 咲子			
フリガナ マエダ シゲノブ		福井県立病院	救命救急センター主任医長	指導医 研修管理委員会委員
姓 前田	名 重信			
フリガナ ヒノシタ テツヤ		福井県立病院	麻酔科主任医長	指導医 研修管理委員会委員
姓 樋下	名 徹哉			
フリガナ カイザキ ヤスハル		福井県立病院	健康診断センター長	指導医 研修管理委員会委員
姓 海崎	名 泰治			
フリガナ タケウチ コウジ		福井県立病院	事務局長	事務職員 研修管理委員会委員
姓 竹内	名 宏治			
フリガナ モウリ クミコ		福井県立病院	看護部次長（教育）	看護職員 研修管理委員会委員
姓 毛利	名 久美子			
フリガナ タカダ カナエ		福井県立病院	経営管理課主査	事務職員 研修管理委員会事務局
姓 高田	名 佳奈江			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：福井県立病院

病院施設番号：030332

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科	小児科	産婦人科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科				
							産科	婦人科		皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	4074	2242	1944	0	911	-	687	399	739	133	679	462	612	47
年間新外来患者数	7737	-	1760	1	1929	-	169	769	449	748	766	475	1454	1502
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	370 (246)	49 (365)	100 (246)	0 (246)	48 (246)	-	26 (246)	40 (246)	88 (246)	40 (246)	51 (246)	33 (246)	37 (246)	22 (246)
平均在院日数	11.0	-	9.1	-	7.9	-	10.0	7.5	67.0	11.3	4.9	1.2	10.4	-
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	37 (23)	15 (4)	20 (11)	8 (3)	9 (5)	11 (6)	- (-)	- (-)	18 (4)	2 (2)	4 (3)	2 (2)	4 (2)	7 (2)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：福井県立病院

病院施設番号：030332

区分	その他の研修を行う診療科											合計	
	病理診断科	脳神経内科	整形外科	形成外科	脳神経外科	心臓血管外科	リハビリテーション科						
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	0	289	937	119	570	325	0						15169
年間新外来患者数	-	759	2267	795	1266	225	-						23071
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	0 (246)	18 (246)	47 (246)	21 (246)	20 (246)	14 (246)	0 (246)						
平均在院日数	-	14.4	12.9	15.9	15.1	10.5	-						
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	3 (1)	3 (1)	6 (3)	2 (1)	5 (3)	3 (2)	2 (1)						161 (79)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)		臨床研修病院の名称：福井県立病院												
		病院施設番号：030332												
基幹型病院名	担当分野	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
福井県立病院	内科	10	8	9	9	9	10	9	8	9	10	8	8	8
福井大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
金沢大学附属病院	内科													
	内科合計	11	9	10	10	10	11	10	9	10	11	9	9	9
福井県立病院	救急部門	1	2	3	3	4	4	5	2	3	2	4	4	7
福井大学医学部附属病院	救急部門	1	1						1	1	1			
金沢大学附属病院	救急部門													
	救急部門合計	2	3	3	3	4	4	5	3	4	3	4	4	7
福井県立病院	外科	3	1	2	2	1	1	2	2	2	2		2	2
福井大学医学部附属病院	外科					1						1		
金沢大学附属病院	外科													
	外科合計	3	1	2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	2
福井県立病院	麻酔科	2	2	1	2	1	2		2	2	1	2	3	1
福井大学医学部附属病院	麻酔科			1				1						
金沢大学附属病院	麻酔科													
	麻酔科合計	2	2	2	2	1	2	1	2	2	1	2	3	1
福井県立病院	小児科	1	2	1	1	1		1	2	2	1	2	1	
福井大学医学部附属病院	小児科				1									1
金沢大学附属病院	小児科													
	小児科合計	1	2	1	2	1		1	2	2	1	2	1	1
福井県立病院	産婦人科	2	2	2	2	3	2	2	2		2	2	1	2
福井大学医学部附属病院	産婦人科						1						1	
金沢大学附属病院	産婦人科													
	産婦人科合計	2	2	2	2	3	3	2	2		2	2	2	2
福井県立病院	精神科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和8年度分)		臨床研修病院の名称：福井県立病院													
		病院施設番号：030332													
基幹型病院名	担当分野	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週	
福井県立病院	内科	12	13	13	13	12	13	10	9	9	10	10	10	10	
福井大学医学部附属病院	内科	1	1	1				1	1	1	1	2	12	2	
金沢大学附属病院	内科														
	内科合計	13	14	14	13	12	13	11	10	10	11	12	12	12	
福井県立病院	救急部門	4	3	3	3	3	5	5	6	5	5	3	4	5	
福井大学医学部附属病院	救急部門		1	1	1	1									
金沢大学附属病院	救急部門														
	救急部門合計	4	4	4	4	4	5	5	6	5	5	3	4	5	
福井県立病院	外科	3	3	2	3	1	2	2	3	2	2	3	2	2	
福井大学医学部附属病院	外科										1				
金沢大学附属病院	外科														
	外科合計	3	3	2	3	1	2	2	3	2	3	3	2	2	
福井県立病院	麻酔科	1	3	2	2	3	2	3	3	3	2	3	2	2	
福井大学医学部附属病院	麻酔科	1		1											
金沢大学附属病院	麻酔科														
	麻酔科合計	2	3	3	2	3	2	3	3	3	2	3	2	2	
福井県立病院	小児科	1	1	3		3	1	3	1	1	2	2	2	3	
福井大学医学部附属病院	小児科				1				1	1					
金沢大学附属病院	小児科														
	小児科合計	1	1	3	1	3	1	3	2	2	2	2	2	3	
福井県立病院	産婦人科	2	2	1	1		2	1	1	1	2	2	2	2	
福井大学医学部附属病院	産婦人科					1									
金沢大学附属病院	産婦人科														
	産婦人科合計	2	2	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	
福井県立病院	精神科	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和9年度分)		臨床研修病院の名称：福井県立病院													
		病院施設番号：030332													
基幹型病院名	担当分野	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週	
福井県立病院	内科	12	13	13	13	12	13	10	9	9	10	10	10	10	
福井大学医学部附属病院	内科	1	1	1				1	1	1	1	2	12	2	
金沢大学附属病院	内科														
	内科合計	13	14	14	13	12	13	11	10	10	11	12	12	12	
福井県立病院	救急部門	4	3	3	3	3	5	5	6	5	5	3	4	5	
福井大学医学部附属病院	救急部門		1	1	1	1									
金沢大学附属病院	救急部門														
	救急部門合計	4	4	4	4	4	5	5	6	5	5	3	4	5	
福井県立病院	外科	3	3	2	3	1	2	2	3	2	2	3	2	2	
福井大学医学部附属病院	外科										1				
金沢大学附属病院	外科														
	外科合計	3	3	2	3	1	2	2	3	2	3	3	2	2	
福井県立病院	麻酔科	1	3	2	2	3	2	3	3	3	2	3	2	2	
福井大学医学部附属病院	麻酔科	1		1											
金沢大学附属病院	麻酔科														
	麻酔科合計	2	3	3	2	3	2	3	3	3	2	3	2	2	
福井県立病院	小児科	1	1	3		3	1	3	1	1	2	2	2	3	
福井大学医学部附属病院	小児科				1				1	1					
金沢大学附属病院	小児科														
	小児科合計	1	1	3	1	3	1	3	2	2	2	2	2	3	
福井県立病院	産婦人科	2	2	1	1		2	1	1	1	2	2	2	2	
福井大学医学部附属病院	産婦人科					1									
金沢大学附属病院	産婦人科														
	産婦人科合計	2	2	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	
福井県立病院	精神科	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030332005

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

臨床研修病院群番号：0303320

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	福井県立病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	予防医学、救命救急を含む総合診療、高度診療、高度専門医療のいずれについても研修できる体制にある。また研修協力施設での研修により、地域での医療について十分な研修を行うことができる。				
3. 臨床研修の目標の概要	プライマリーケアに対処しうる臨床医あるいは高度専門医療を目指す臨床医いずれにも必要な診療に関する基本的知識、技能および態度の習得を目指す。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科、外科、産婦人科、麻酔科、小児科、精神科、救急科、放射線科の 専門研修プログラムあり				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) ※同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 ※研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 ※選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030332	福井県立病院	24週	0週
	救急部門	030332	福井県立病院	12週	
	地域医療	031587	福井県子ども療育センター	5週	一般外来 4週 在宅診療 1週
	地域医療	031590	福井県立すこやかシルバー病院	5週	一般外来 4週 在宅診療 1週
	地域医療	031589	越前町国民健康保険 織田病院	5週	一般外来 4週 在宅診療 1週
	地域医療	034483	おおい町国民健康保険 名田庄診療所	5週	一般外来 4週 在宅診療 1週
	地域医療	066420	おおい町保健・医療・福祉総合施設 診療所	5週	一般外来 4週 在宅診療 1週
	地域医療	056101	高浜町国民健康保険 和田診療所	5週	一般外来 4週 在宅診療 1週
	地域医療	076516	独立行政法人地域医療機能推進機構 若狭高浜病院	5週	一般外来 4週 在宅診療 1週
	外科	030332	福井県立病院	4週	0週
	小児科	030332	福井県立病院	4週	0週
	産婦人科	030332	福井県立病院	4週	
	精神科	030332	福井県立病院	4週	
	一般外来			週	

選択科目	消化器内科	030332	福井県立病院	24 週
	呼吸器内科	030332	福井県立病院	24 週
	循環器内科	030332	福井県立病院	24 週
	腎臓・膠原病内科	030332	福井県立病院	24 週
	内分泌・代謝内科	030332	福井県立病院	24 週
	血液・腫瘍内科	030332	福井県立病院	24 週
	脳神経内科	030332	福井県立病院	24 週
	整形外科	030332	福井県立病院	24 週
	脳神経外科	030332	福井県立病院	24 週
	心臓血管外科	030332	福井県立病院	24 週
	皮膚科	030332	福井県立病院	24 週
	形成外科	030332	福井県立病院	24 週
	泌尿器科	030332	福井県立病院	24 週
	眼科	030332	福井県立病院	24 週
	耳鼻咽喉科	030332	福井県立病院	24 週
	麻酔科	030332	福井県立病院	24 週
	病理診断科	030332	福井県立病院	24 週
	放射線科	030332	福井県立病院	24 週
	リハビリテーション科	030332	福井県立病院	24 週
保健・医療行政	032997	福井県赤十字血液センター	1 週	

備考

- ・必修科目のうち、内科 24 週以上、救急部門 12 週以上（麻酔科は 4 週を上限）、外科 4 週以上、小児科 4 週以上、産婦人科 4 週以上は 1 年目に行う。
- ・地域医療 5 週以上（一般外来 4 週以上および訪問診療 1 週以上）、精神科 4 週以上は 2 年目に行う。
- ・研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数はない。
- ・選択科目の研修期間は、その科目を選択する際の最長の期間を表す。
- ・臨床病理検討会は、福井県立病院にて開催する。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、
既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030332	臨床研修病院の名称： 福井県立病院
臨床研修病院群番号： 0303320	臨床研修病院群名： 福井県立病院群

6. 研修スケジュール (一年次 ・ 二年次 : いずれかに○) プログラム番号 030332005

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1 (No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 * 2	1~	5~	9~	13~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
福井県立病院 (030332)	内科	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 7	7 7 7 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6
福井県立病院 (030332)	救急部門	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4
福井県立病院 (030332)	外科	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2
福井県立病院 (030332)	小児科	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 2	2 2 2 2	1 1 1 1
福井県立病院 (030332)	産婦人科	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
 * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
 * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、
既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030332

臨床研修病院の名称： 福井県立病院

臨床研修病院群番号： 0303320

臨床研修病院群名： 福井県立病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 030332005

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
福井県立病院 (030332)	精神科	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 1 2 2	2 2 2 2	2 2 2 1	1 1 1 2	2 2 2 1	2 2 2 2	1 0 0 1	1 1 1 0	1 1 1 1
越前町国民健康保険 織田病院 (031589) おおい町国民健康保険 名田庄診療所 (034483) 高浜町国民健康保険 和田診療所 (056101)	地域医療	2 2 2 2	4 2 2 2	2 2 2 2	2 2 1 1	1 3 2 2	2 2 1 1	1 1 2 2	2 2 3 3	2 2 2 2	0 0 0 1	1 1 1 3	2 2 2 2	0 0 0 0
福井県赤十字血液センター(032997)	地域保健	0 0 0 1	0 1 0 1	0 0 1 1	0 0 1 1	0 1 0 0	0 0 0 0	0 0 1 0	0 0 0 1	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 1 0 1	1 0 0 0
福井県立病院 (030332)	選択科	11 11 11 10	8 9 10 9	10 10 9 9	10 10 10 10	11 9 10 10	10 10 11 11	11 11 9 11	11 11 11 10	8 10 10 10	11 12 12 11	12 12 13 9	10 11 11 12	12 12 13 13

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 1)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
消化器内科	青柳 裕之	福井県立病院	主任医長	28	○	H29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
消化器内科	波佐谷 兼慶	福井県立病院	主任医長	25	○	H20 年度金沢大学医学部附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4
消化器内科	内藤 慶英	福井県立病院	医長	21	○	R 元年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
消化器内科	須田 烈史	福井県立病院	医長	15	○	R7 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
消化器内科	小川 憲彦	福井県立病院	医長	14	○	第 17 回富山大学附属病院臨床研修指導医養成セミナー	030332005	4
呼吸器内科	小嶋 徹	福井県立病院	主任医長	32	○	H18 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会指導医、日本呼吸器内視鏡学会指導医	030332005	4
呼吸器内科	中屋 順哉	福井県立病院	主任医長	25	○	H23 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
呼吸器内科	山口 航	福井県立病院	医長	20	○	H27 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会 日本呼吸器学会専門医	030332005	4
呼吸器内科	塚尾 仁一	福井県立病院	医長	15	○	H29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	2・4
呼吸器内科	藤井 裕也	福井県立病院	医長	10	○	R5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 2)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
循環器内科	藤野 晋	福井県立病院	医療情報管理室長	36	○	H22 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本内科学会認定内科専門医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会専門医、日本医師会認定産業医	030332005	4
循環器内科	山口 正人	福井県立病院	主任医長	33	○	H13 年度金沢大学医学部附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本内科学会認定内科専門医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本不整脈学会認定不整脈専門医、日本医師会認定産業医	030332005	1・4
循環器内科	野路 善博	福井県立病院	主任医長	30	○	H22 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本内科学会認定内科専門医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本医師会認定産業医	030332005	4
循環器内科	加藤 大雅	福井県立病院	医長	23	○	第 2 回国家公務員共済組合連合会病院臨床研修指導医養成講習会	030332005	4
循環器内科	山村 遼	福井県立病院	医長	17	○	H29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
腎臓・膠原病内科	荒木 英雄	福井県立病院	主任医長	37	○	H20 年度新臨床研修指導医養成講習会、日本内科学会認定内科専門医、日本腎臓学会腎臓専門医・指導医、日本透析医学会専門医・指導医	030332005	4
腎臓・膠原病内科	片野 健一	福井県立病院	主任医長	30	○	R5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
腎臓・膠原病内科	横井 靖二	福井県立病院	医長	16	○	H25 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
腎臓・膠原病内科	柘植 俊介	福井県立病院	医長	14	○	日本腎臓学会腎臓専門医、日本リウマチ学会リウマチ専門医	030332005	4
内分泌・代謝内科	勝田 裕子	福井県立病院	主任医長	28	○	H25 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医	030332005	4

31. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 3)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
血液・腫瘍内科	河合 泰一	福井県立病院	副院長	37	○	H24 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本血液学会指導医・専門医、日本輸血細胞治療学会認定医 日本内科学会認定医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医	030332005	4
血液・腫瘍内科	森永 浩次	福井県立病院	主任医長	29	○	H29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
血液・腫瘍内科	篠田 隆司	福井県立病院	医長	9	○	R7 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
脳神経内科	濱田 敏夫	福井県立病院	主任医長	37	○	H15 年度全国自治体病院協議会第4回新臨床研修指導医養成講習会、日本神経学会専門医、日本内科学会認定医	030332005	4
小児科	谷口 義弘	福井県立病院	主任医長	31	○	H21 年度日本小児学会小児科医臨床研修指導医講習会	030332005	4
小児科	田口 律代	福井県立病院	主任医長	29	○	H19 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本小児科学会認定専門医	030332005	4
小児科	酒井 武彦	福井県立病院	主任医長	28	○	H21 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本小児科学会専門医、日本小児循環器学会専門医、日本小児救急学会専門医	030332005	4
小児科	堀澤 徹	福井県立病院	医長	23	○	日本小児科学会専門医、金沢医科大学臨床研修指導医養成講習会（H21.7.28）受講済	030332005	4
小児科	巨田 元礼	福井県立病院	医長	22	○	R7 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
外科	二宮 致	福井県立病院	院長	37	○	臨床研修指導医養成ワークショップ（金沢大学医学部主催）受講済	030332005	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 4)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	宮永 太門	福井県立病院	副院長	34	○	H22 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本外科学会専門医、日本消化器外科学会認定医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化器病学会専門医、がん治療認定医	030332005	4
外科	大田 浩司	福井県立病院	主任医長	29	○	H22 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本外科学会指導医・専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、マンモグラフィ読影資格A判定、がん治療認定医、日本乳癌学会専門医、日本乳腺甲状腺超音波会議乳腺超音波資格医A	030332005	4
外科	石川 暢己	福井県立病院	主任医長	28	○	H28 年度石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4
外科	前田 一也	福井県立病院	主任医長	28	○	H18 年度第 4 回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ、日本外科学会指導医、日本消化器外科学会指導医・専門医	030332005	4
外科	奥田 俊之	福井県立病院	主任医長	27	○	H22 年度 J A 長野厚生連第 3 回「研修医教育のためのワークショップ	030332005	4
外科	清水 陽介	福井県立病院	主任医長	25	○	H23 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本外科学会指導医、日本呼吸器外科学会専門医	030332005	4
外科	伊藤 朋子	福井県立病院	医長	19	○	H28 年度石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4
外科	金本 斐子	福井県立病院	医長	17	○	第 17 回富山大学附属病院臨床研修指導医養成セミナー	030332005	4
外科	島田 麻里	福井県立病院	医長	16	○	H28 年度石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4
外科	美並 輝也	福井県立病院	医長	14	○	R 元年度福井大学医学部附属病院卒後臨床研修指導医講習会 (R1. 12. 15) 受講済	030332005	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 5)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
心臓血管外科	西田 聡	福井県立病院	中央医療センター長	29	○	H21 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本心臓血管外科学会心臓血管外科専門医・外科専門医・循環器専門医	030332005	4
心臓血管外科	鷹合 真太郎	福井県立病院	医長	18	○	H28 年度石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4
整形外科	三崎 智範	福井県立病院	主任医長	31	○	H23 年度金沢大学医学部附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ、日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定リウマチ医、日本リウマチ学会専門医	030332005	4
整形外科	上田 康博	福井県立病院	主任医長	29	○	R3 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
整形外科	松本 直幸	福井県立病院	医長	22	○	R 元年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
形成外科	中林 伸之	福井県立病院	主任医長	39	○	H21 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本形成外科学会専門医、日本熱傷学会認定医	030332005	4
脳神経外科	東馬 康郎	福井県立病院	主任医長	38	○	H29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
脳神経外科	宮下 勝吉	福井県立病院	医長	23	○	H21 年度金沢大学附属病院臨床研修指導医養成ワークショップ受講済	030332005	4
脳神経外科	河原 庸介	福井県立病院	医長	18	○	H28 年度石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4
皮膚科	岡本 芳伸	福井県立病院	医長	21	○	H25 年度石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 6)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
皮膚科	北風 光平	福井県立病院	医長	10	○	全国自治体病院協議会第 181 回臨床研修指導医講習会	030332005	4
泌尿器科	小林 忠博	福井県立病院	主任医長	34	○	R 元年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
泌尿器科	伊藤 秀明	福井県立病院	主任医長	31	○	R5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
泌尿器科	小林 久人	福井県立病院	医長	15	○	R7 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
産科・婦人科	田中 政彰	福井県立病院	母子医療センター長	35	○	R3 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
産科・婦人科	加藤 じゅん	福井県立病院	主任医長	28	○	H29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
産科・婦人科	堀 芳秋	福井県立病院	主任医長	25	○	H25 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会 日本産科婦人科学会専門医	030332005	4
産科・婦人科	高橋 仁	福井県立病院	主任医長	24	○	H19 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
産科・婦人科	中出 恭平	福井県立病院	医長	18	○	R 5 年度全国自治体病院協議会第 173 回臨床研修指導医講習会	030332005	4
産科・婦人科	榎本 咲子	福井県立病院	医長	17	○	R3 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 7)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
眼科	宮下 洋亮	福井県立病院	主任医長	31	○	H23 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会 日本眼科学会専門医	030332005	4
眼科	天谷 陽子	福井県立病院	主任医長	28	○	H27 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
耳鼻咽喉科	成田 憲彦	福井県立病院	主任医長	29	○	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医・指導医、日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医・指導医	030332005	4
耳鼻咽喉科	長谷川 博紀	福井県立病院	医長	15	○	R元年度第43回全国済生会臨床研修指導医のためのワークショップ	030332005	4
麻酔科	我喜屋 徹	福井県立病院	主任医長	38	○	H27 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
麻酔科	樋下 徹哉	福井県立病院	主任医長	33	○	R1 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
麻酔科	瀧波 慶和	福井県立病院	主任医長	26	○	H27 年度島根県臨床研修指導医講習会	030332005	4
放射線科	山本 亨	福井県立病院	がん医療センター長	32	○	H22 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本医学放射線学会専門医、日本血管造影・インターベンショナルラジオロジー学会指導医	030332005	4
放射線科	吉田 耕太郎	福井県立病院	医長	22	○	H26 年度石川県地域医療支援センター臨床研修指導医養成ワークショップ	030332005	4
病理診断科	海崎 泰治	福井県立病院	健康診断センター長	37	○	H16 年度福井県臨床研修指導医セミナー、日本病理学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本臨床細胞学会指導医、死体解剖資格	030332005	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 8)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
精神科	村田 哲人	福井県立病院	こころの医療センター長	38	○	H24 年度西日本地区精神科七者懇「臨床研修指導医講習会」 精神保健指定医、日本精神神経学会専門医・指導医、日本老年精神医学会専門医・指導医	030332005	4
精神科	藤本 一途	福井県立病院	医長	20	○	R7 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
精神科	平井谷 淳史	福井県立病院	医長	16	○	R7 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
精神科	徳市 清文	福井県立病院	医長	21	○	H29 年度精神科七者懇会「臨床研修指導医講習会」（第3回）	030332005	4
救急部門	前田 重信	福井県立病院	主任医長	30	○	H22 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本救急医学会専門医、日本外科学会専門医、日本消化器病学会専門医	030332005	4
救急部門	谷崎 眞輔	福井県立病院	主任医長	24	○	H21 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会、日本救急医学会専門医、日本内科学会、日本感染症学会	030332005	4
救急部門	東 裕之	福井県立病院	医長	16	○	H29 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
救急部門	水野 晴貴	福井県立病院	医長	10	○	R5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4
リハビリテーション科	小寺 俊昭	福井県立病院	主任医長	34	○	R5 年度福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030332005	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 9)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	畑 郁江	福井県子ども療育センター	所長	37	○	第 14 回小児科のための臨床研修指導医講習会	030332005	3・4
地域医療	川谷 正男	福井県子ども療育センター	医療課長	30	○	小児科専門医・指導医 小児神経専門医 子どものこころ専門医 日本小児精神神経学会認定医 臨床遺伝専門医	030332005	3・4
地域医療	升谷 泰裕	福井県立すこやかシルバー病院	院長	15	×	精神保険指定医	030332005	3・4
地域医療	浅野 礼	福井県立すこやかシルバー病院	副院長	11	○	内科認定医	030332005	3・4
地域医療	根本 朋幸	越前町国民健康保険織田病院	管理者兼病院 院長	34	○	医学博士(H9 金沢大学)、日本内科学会 総合内科 専門医・指導医、日本消化器学会 専門医・支部評 議員、日本肝臓学会 専門医・指導医、日本消化器 内視鏡学会 専門医、日本医師会 認定産業医、が ん治療認定医、日本病院総合診療学会 認定医・病院 総合専門医・指導医、日本感染症学会 Infection control doctor、認知症サポート医	030332005	3・4
地域保健	木村 秀樹	福井県赤十字血液センター	所長	42	○	R6. 10. 13 一般社団法人石川県地域医療支援センター 臨床研修指導医養成ワークショップ受講済	030332005	3・4
地域医療	中村 伸一	おおい町国民健康保険名田庄診療所	所長	37	○	H20 年度福井大学病院臨床研修指導医講習会受講	030332005	3・4
地域医療	曲 継超	高浜町国民健康保険和田診療所	所長	10	○	臨床研修指導医資格 外科専門医資格 産業医資格	030332005	3・4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030332

臨床研修病院の名称：福井県立病院

(No. 10)

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	秋野 裕信	JCHO 若狭高浜病院	院長	45	×	日本泌尿器科学会認定専門医・指導医、日本排尿機能学会専門医	030332005	3
地域医療	海透 優太	JCHO 若狭高浜病院	副院長	16	○	日本プライマリケア連合学会指導医	030332005	4
地域医療	三浦 正博	JCHO 若狭高浜病院	医師	57	×	日本透析医学会専門医、産業医、日本プライマリケア連合学会指導医	030332005	4
地域医療	堀江 秀行	おおい町保健・医療・福祉総合施設 診療所	施設長	14	×	内科認定医、呼吸器内科専門医	030332005	4

※ 「担当分野」欄には、様式 10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。